

いじめ問題対応ユニット

「いじめのない世界へ」一覽

いじめを未然に防ぎ、いじめをしない、させない心を育むユニットです。各学年1ユニットずつ、学年が始まって間もない4～5月に設定しています。3つの教材を通して1つのテーマについて考えることで、いじめの問題を多面的・多角的にとらえられるよう工夫しました。

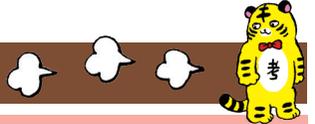
1 時間目



2 時間目



3 時間目



1年



教材名	内容項目
イラスト p.22～24 「いじめに当たるのはどれだろう」	B(9) 相互理解, 寛容
学習内容	
イラストを見て、いじめに当たる行為について考え、共通認識をもちます。小学校の教室の場面を示すことで、より客観的にいじめに当たる行為について考えることができます。	



教材名	内容項目
読み物 p.25～27 「傍観者でいいのか」	A(1) 自主, 自律, 自由と責任
学習内容	
「傍観者」や「観衆」に焦点を当て、構造的な視点から、いじめについて考えます。	



教材名	内容項目
漫画 p.28～32 「ふたつの心」	※複数内容項目
学習内容	
2つの教材で考えたことを踏まえ、自分はどのようにいじめと向き合っていくのかということについて、さらに考えを深めます。登場人物のそれぞれの立場や状況に立って考えられるように、実際の事例を漫画で表した教材を取り上げました。	



2年



教材名	内容項目
絵本 p.24～27 「私のせいじゃない」	C(11) 公正, 公平, 社会正義
学習内容	
「傍観者」に焦点を当て、様々な理由をつけて傍観することがいじめを助長しているのだという観点から、いじめについて考えます。	

教材名	内容項目
漫画 p.28～30 「あの子のランドセル」	A(1) 自主, 自律, 自由と責任
学習内容	
過去に友人をいじめたことのある「加害者」の話を通して、どんなにときが経とうとも思い起こされる苦しさやいじめへの心の傷について考えます。	

教材名	内容項目
読み物 p.31～33 「『いじめ』について、あなたはど う思う？」	※複数内容項目
学習内容	
2つの教材で考えたことを踏まえ、教材では「いじめについて、あなたははどう思うのだろう。」とストレートに問いかけ、「いじめ」を止める心について考えます。	

3年



教材名	内容項目
漫画 p.20～23 「無実の罪」	C(11) 公正, 公平, 社会正義
学習内容	
いじめられる子と助け支える子のやり取りを通して、自分を含めた人間を信じる気持ちや、「傍観者」が「仲裁者」になることの大切さ、いじめを助長する心、いじめをなくす心について考えます。	

教材名	内容項目
読み物 p.24～27 「ある日の午後から」	A(1) 自主, 自律, 自由と責任
学習内容	
SNSの影響力の大きさも手伝い、ささいなことから友人をいじめてしまう話を通して、「被害者」と「加害者」が簡単に入れ替わる可能性があること、いじめをしないために大切なことについて考えます。	

教材名	内容項目
活動 p.28～30 「いじめから目をそむけない」	※複数内容項目
学習内容	
2つの教材で考えたことを踏まえ、いじめをなくすために自分にできることを具体的に考えます。中学生が実際に行った「中学生サミット」を題材にしており、より現実感をもって学習に臨むことが期待できます。	